

第74回定時総会議事録

公益社団法人 全国市有物件災害共済会

公益社団法人全国市有物件災害共済会

第74回定時総会議事録

1 日 時 令和2年7月8日（水） 14時00分～14時38分

2 場 所 東京都千代田区平河町二丁目4番1号
日本都市センター会館5階 オリオン

3 会員総数及び定足数

(1) 会員総数 790市

(2) 定足数 396市

4 出席会員数 776市

5 出席した会員の議決権の数 776個

うち、総会会場に出席の会員 14個

書面による議決権行使書提出 273個

委任状提出 489個

6 出席役員

代表理事 福田紀彦（理事長）、小金井勉（常務理事）

監 事 遠藤幸子

7 挨拶

総会の開会に当たり、福田紀彦理事長（以下「福田理事長」という。）が挨拶を行った。

8 議事の概要

定款第14条第1項に基づき、福田理事長が議長に就き、総会の開会を宣言した。

次に、議長は事務局に出席会員数を確認させ、事務局から定款第16条に規定する定足数に達している旨の報告があった。

議長は、議事録について定款第18条第2項に基づき、議長及び議長が指名した小金井勉常務理事（以下「小金井常務理事」という。）が記名押印することを告げ、議事の審議に入った。

【報告事項】

報告第1号「令和元年度事業報告及び決算について」

報告第2号「令和2年5月開催の通常理事会（書面理事会）の決議内容について」

小金井常務理事から、報告第1号及び報告第2号について一括して説明を行った。

まず、報告第1号では、理事会で承認を受けた令和元年度の事業報告及び決算（貸借対照表、損益計算書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書等）について定款39条第2項に基づき報告した。

なお、令和元年度は、相互救済事業における自然災害の被害に対応するため、支払備金として約265億円を計上したこと等により、正味財産が前年度と比較して約120億円減少し、平成30年度に続いて財政状況が大きく悪化した。

令和2年度については、現在保有する現金預金及び分担金収入に加え、消防・防災施設整備事業等資金融資資産の活用等により、資金面において支障をきたすことはないと考えているが、今後、分担金基率やてん補範囲の見直しなど、事業全般の見直しを進める旨の説明を行った。

続いて、報告第2号では、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面による決議の省略で開催した令和2年5月の通常理事会の決定及び報告事項について報告した。

【決議事項】

議案第1号「理事の選任について」

議案第2号「監事の選任について」

小金井常務理事から、議案第1号及び議案第2号について一括して説明を行った。

現在就任している理事及び監事は、定款第24条第1項に基づき、本日の定時総会の終結の時をもって任期が満了するため、この定時総会において理事及び監事を選任する必要がある。

まず、理事については議案第1号により、次の21名を定款第19条第1項第1号及び第20条第1項並びに総会運営基準第2条第7号アの規定に基づき理事として選任したい旨の説明を行った。

川崎市長	福田紀彦氏
札幌市副市長	町田隆敏氏
旭川市副市長	赤岡昌弘氏
仙台市副市長	藤本章氏
相馬市副市長	佐藤憲男氏
水戸市副市長	田尻充氏
千葉市副市長	鈴木達也氏
富山市副市長	今本雅祥氏
金沢市副市長	相川一郎氏
熱海市副市長	金井慎一郎氏
名古屋市副市長	伊東恵美子氏
京都市副市長	鈴木章一郎氏
大阪市副市長	高橋徹氏
神戸市副市長	岡口憲義氏
境港市副市長	清水寿夫氏
広島市副市長	小池信之氏
高松市副市長	加藤昭彦氏
高知市副市長	中澤慎二氏
北九州市副市長	鈴木清氏
福岡市副市長	中村英一氏
学識経験者	小金井勉氏

また、監事については議案第2号により、次の2名を定款第19条第1項第2号及び第20条第3項並びに総会運営基準第2条第7号アに基づき監事として選任したい旨の説明を行った。

学識経験者 遠藤幸子氏

学識経験者 石川哲治氏

小金井常務理事の説明後、議長は、議案第1号及び議案第2号の採決を行うことを宣言した。続いて、採決方法について、会場に出席の会員（以下「会場出席会員」という。）による投票に加え、これに書面による議決権行使書及び委任状の数を集計し、採決の結果とする旨の説明を行った。

投票方法は、事務局から会場出席会員（議長（川崎市）を除く13市）に1枚ずつ「投票用紙」を配付し、理事候補者及び監事候補者それぞれ1名ごとに賛否を記入できる方式により行い、会場出席会員が賛否を記入した後、事務局が「投票用紙」を回収し、総会の会場内にて集計作業を行った。

議長が、事務局に採決の集計の報告を求めたところ、事務局から、議案第1号及び議案第2号の各候補者について、会場出席会員の13市が賛成、書面による議決権行使書による賛成が273市、議長への委任が489市であることを報告した。

この報告を受け、議長は、理事候補者21名及び監事候補者2名について、会場出席会員の賛成票（13票）、書面による議決権行使書の賛成票（273票）に加えて、議長自ら賛成の意向を表すため、議長委任による議決権行使会員（議長により議決権を行使する川崎市1票を加算し490票）が賛成票となることから、理事及び監事の各候補者は、議決権を行使した会員の過半数の賛成を得ていることを採決の結果として説明し、定款第17条第1項に基づき、21名が理事に、2名が監事に選任された旨を宣言した。

議長は、以上をもって議事を終了した旨を述べ、14時38分閉会した。

議事の経過の要領及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人は記名押印する。

令和2年7月8日

理事長 福田 紀彦 印

常務理事 小金井 勉 印